

都学薬だより 第78号



一般社団法人
東京都学校薬剤師会

HP : <http://www.togakuyaku.jp>

会長挨拶

会長 井上 優美子

日頃より本会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
本年度は役員改選を行い、5月の代議員総会において了承され、新たに役員が決定しました。
今年度も児童生徒の健やかな成長を支えるべく、学校薬剤師としての職責を一層果たしてまいりたいと考えております。

令和7年度は次のような事業を計画・実施してまいります。

1、講習会、研修会の充実

年4回の夜間開催の基礎研修会、学校薬剤師指導者研修会、アルコール健康教育研修会、薬物乱用防止教育研修会、学校薬剤師講習会、都立高ビル管・学校薬剤師講習会の継続開催。

2、薬物乱用防止教室用パワーポイント資料の作成と配布

薬物乱用防止教育に使用するパワーポイント資料を作成致しました。今回の都学薬だよりに同封し、全会員にお届けいたします。

今年度の薬物乱用防止教室を依頼された際にはぜひお使いいただき、終了後にご意見を頂きたいと考えております。それをもとに、次年度以降さらに改良していく予定でおります。

3、給食室の衛生害虫調査

昨年度に引き続き、学校給食室のゴキブリ発生状況についての調査を致します。

結果は集計・分析し、御協力いただいた学校、教育委員会に報告すると共に、論文にまとめたいと考えております。

4、東京都学校薬剤師会創立90年記念誌の発刊準備

本会創立90年を迎えるにあたり、記念誌の発刊準備を進めております。過去の歩みを振り返ると共に、都学薬の今後の展望を共有する内容となる予定です。

5、アルコール教育用パンフレット活用について

アルコール健康教育の啓発活動の一環として、サッポロビール株式会社様の御協力により作成したパンフレット(今回の便りに同封)を配布しております。

今後も必要に応じ内容の見直しを行い、より効果的な教材提供を目指します。

一般社団法人東京都学校薬剤師会 賞受賞者 (敬称略)

榎本希、齋藤景子、高木逸子、濱野明子、藤田忠昭、松永みゆき、
三宅暁子、森山礼世、吉成淳一

お詫びと訂正

都学薬だより第77号誌上において東京都教育委員会表彰を授賞された練馬支部 若井加恵先生のお名前が岩井となっております。お詫びの上、訂正させていただきます。

大会・研修会等報告

令和7年度都立学校建築物環境衛生管理
技術者講習会及び学校薬剤師講習会

田中 一義

令和7年度5月29日(木)標記講習会が都議会議事堂1階都民ホールで行われました。講義の内容について報告いたします。はじめに学校健康推進課長 小宮山みき氏、次いで東京都学校薬剤師会 井上優美子会長より挨拶があり、その後3つのテーマで講義が行われました。

講義1は建築物の環境衛生管理について - 建築物環境衛生管理技術者の職務 - 保健医療局健康安全研究センター広域監視部建築物監視指導課ビル衛生検査担当 島田知子氏にお話しいただきました。

建築物衛生法は衛生指導的性格のもので法的強制力は無く、改善命令、使用停止などの対象にならず行政指導等により自主的な是正を求めるものであること。建築物環境衛生管理技術者は特定建築物の維持管理が管理基準に従って行われる為に必要な意見を述べることができ、維持管理者はこれを尊重しなければなりません。また兼任に係る省令改正(令和4年4月1日施行)で兼任が原則不可から条件付き可能になった事にも触れられました。令和6年度の立ち入り検査・調査結果ではよくなかった所ワースト3は、空気調和設備点検・清掃、冷却塔・冷却水管清掃、残留塩素等検査(給湯)で、それぞれ不適、不備の項目について説明がありました。空気環境に関する建築物環境衛生管理基準と学校環境衛生基準の比較を示され、学校では同じ項目については基準の厳しい方を遵守することになっているようです。相対湿度と二酸化炭素は建築物環境基準が、浮遊粉じん量は学校環境衛生基準が厳しく定められています。

講義2は学校給食衛生管理について 教育庁都立学校教育部学校健康推進課給食指導担

当 瀧口智子氏にお話しいただきました。

今回のトピックスは令和6年度よりすべての都立学校の給食費が無償化されたことです。夜間定時制高校では食数が大幅に増え、設備、人員の補強が大変になってきているとのことです。これまで通り安全な給食の提供体制を維持していくために、着実な自主衛生検査を実施して適切な指導、助言をしていくことが必要だと感じました。

講義3は学校薬剤師の役割 教育庁都立学校教育部学校健康推進課環境衛生指導担当片上香織氏にお話しいただきました。

定期検査の実施者は検査の内容によって・学校薬剤師自ら行う・学校薬剤師の指導助言の下に教職員が行う・学校薬剤師と相談の上で外部の検査機関に依頼する等が考えられますが特に検査機関に検査を依頼する場合、任せきりにしないで検査計画の作成、検体の採取(又は検体採取立ち合い)、結果の評価等については、学校薬剤師等学校関係者が中心となって行い、適切な検査の実施に努めなければなりません。また学校薬剤師へのお願いとして①「学校環境衛生基準」の把握②担当校の現状の把握③問題点への適切な指導・助言をあげられ、学校・設置者(担当職員)だけでは解決できない問題も多いので専門家の立場から学校のサポートをお願いしたいとのことでした。

トピックスとして、揮発性有機化合物エチルベンゼンの基準値を令和8年4月を目途に3,800→370 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に引き下げることが検討されている。またPFOS、PFOAの水質基準について、これまで暫定目標であった合算値50ng/Lが省令改定により正式な水質基準に引き上げられ令和8年4月1日より施行されるとのことでした。

2時間を超える講義の後にも講演者に質問の列が出来る様子もあり、皆、熱心に講義を聞き盛況な講習会でした。

第41回 学校薬剤師基礎研修会 「プールの施設・設備 及び プール水の 管理について」

亀崎 信明

令和7年6月14日(土)18時30分、標記研修会が、高田馬場から徒歩3分の新宿区戸塚地域センターで開催されました。プールシーズン直前という事もあって、定員を超える参加の申し込みがあり、満席になって始まりました。



第一部は、当会賛助会員の株式会社カズサ営業部の松井 貴志氏と篠田 雄介氏による「次亜塩素酸ナトリウム(液)の流通と管理について」です。

*学校での保管は「涼しい場所」で「すのこ」を使い「段積みしない」ことを推奨されました。

*薬品の管理について、アルカリ性の次亜塩素酸ナトリウムと酸性のポリ塩化アルミニウム(凝集剤)は、原液どうしで混ぜると「塩素ガス」を発生し事故につながることを防ぐには、投入するタンクの投入口に、中に入れる薬品の名を大きく書いておくことを話されました。

*遊離残留塩素の測定について、デジタル式は校正が必要、DPD法は試薬投入直後に測定すること、塩素濃度が濃すぎる場合は一瞬発色後すぐ脱色して透明になること等の注意点を話していただきました。

*PTP包装したDPDの錠剤が新発売されたこと、塩素濃度10mg/Lまで測定できる比色

版が別売りで販売されている等の紹介もありました。

第二部は、当会賛助会員の四国化成工業株式会社 有機化成品営業部の福家 正貴氏と新井 貴也氏による「プール構造と水質管理」です。

*遊離残留塩素とpHの関係について、酸性に傾くと次亜塩素酸の殺菌力は強くなり、金属の腐食が進む、アルカリ性に傾くと次亜塩素酸イオンが多くなり殺菌力が弱くなる、従って、pH6.5~7.5の中性域が望ましいこと。

*結合残留塩素とは、次亜塩素酸と汗などが反応してできるクロアミン体のことで、殺菌力は弱く、塩素臭、目・喉・皮膚への刺激の原因物質。

*スーパークロリネーションについて、結合残留塩素が増加した場合は塩素濃度を5mg/L以上にして、藻が発生した場合は塩素濃度を10mg/L程度にして24時間ろ過器を回す。

問題例を3例挙げていただきました。

① 遊離残留塩素濃度が規定以上あるのに大腸菌が検出された。

Ans: アルカリ性に傾くと殺菌力が落ちる、5~20%の補給水又はpH調整剤を使用して、pH6.5~7.5の中性域に調整。

② 薬剤を入れても遊離残留塩素が検出されない

Ans: 極端に酸性に傾くと試薬の色が漂白される、この場合、補給水又はpH調整剤で中性域に調整。結合残留塩素が多くなっている場合は、スーパークロリネーションをする。

③ プール水が緑色に変色した

Ans: 最優先でpHチェック、酸性に傾いている場合は7.5~8.0に調整してからスーパークロリネーション。

中性の場合は、塩素濃度を10mg/Lにして、スーパークロリネーション。

講演後30分間質問が続き、電話での質問何時でもどうぞ、と仰っていただき、20時30分閉会になりました。

今すぐ役に立つ内容が満載の研修会でした。

代議委員会報告（決算のみ）

令和6年度 収支決算				
自：令和6年4月1日 至：令和7年3月31日				
一般社団法人 東京都学校薬剤師会				
(単位：円)				
科 目	予 算	決 算 額	増 減 (予算-決算)	備 考
収入の部				
1、会 費	11,900,000	12,016,000	△ 116,000	
2、委託金収入	1,000	0	1,000	
3、補助金	400,000	450,000	△ 50,000	
1) 都学校保健会	300,000	300,000	0	
2) アルコール健康医学協会	100,000	150,000	△ 50,000	
4、雑収入	10,500	219,141	△ 208,641	
1) 利息収入	500	19,729	△ 19,229	
2) 諸雑収入	10,000	199,412	△ 189,412	
5、記念誌準備金取崩	1,000,000	0	1,000,000	
合 計 (A)	13,311,500	12,685,141	626,359	

(単位：円)				
科 目	予算額	決算額	増 減 (予算-決算)	備 考
支出の部				
1、事業費	5,585,000	4,996,907	588,093	
1) 研究費	490,000	540,214	△ 50,214	
2) 情報収集費・渉外費	390,000	427,500	△ 37,500	
3) 機器・備品整備費	5,000	0	5,000	
4) 研究大会講習会費	990,000	1,297,418	△ 307,418	
5) 薬物乱用防止対策費	320,000	260,640	59,360	
6) アルコール健康教育費	80,000	291,600	△ 211,600	
7) 印刷製本費	400,000	349,714	50,286	
8) 表彰費	100,000	94,700	5,300	
9) 記念誌作成費	1,000,000	0	1,000,000	
10) 支部長会事業費	90,000	86,000	4,000	
11) 代議員会事業費	160,000	208,260	△ 48,260	
12) 役員・理事会事業費	550,000	596,000	△ 46,000	
13) 委員会事業費	370,000	240,000	130,000	
14) 理事実費弁償	110,000	124,000	△ 14,000	
15) 通信運搬費	530,000	480,861	49,139	
2、支部運営費	3,300,000	3,157,200	142,800	
1) 支部運営費	3,300,000	3,157,200	142,800	

(単位:円)				
科 目	予算額	決算額	増 減 (予算-決算)	備 考
3、管理費	4,347,000	4,556,218	△ 209,218	
1) 役員報酬	660,000	660,000	0	
2) 給料手当	850,000	814,233	35,767	
3) 臨時雇用賃金	10,000	10,000	0	
4) 福利厚生費	42,000	34,104	7,896	
5) 支払リース料	320,000	315,480	4,520	
6) 旅費交通費	20,000	4,229	15,771	
7) 什器備品費	5,000	0	5,000	
8) 修繕費	5,000	0	5,000	
9) 水道光熱費	290,000	304,050	△ 14,050	
10) 賃借料	1,670,000	1,669,800	200	
11) 租税公課	10,000	0	10,000	
12) 事務委託料	340,000	327,800	12,200	
13) 手数料	15,000	10,705	4,295	
14) 消耗品費	100,000	405,817	△ 305,817	
15) 雑費	10,000	0	10,000	
4、積立金	0	0	0	
1) 記念誌積立金	0	0	0	
5、法人税等	70,000	70,000	0	
1) 法人住民税	70,000	70,000	0	
6、予備費	9,500	0	9,500	
支出合計(B)	13,311,500	12,780,325	531,175	
次期繰越収支額 (C=A-B)	0	-95,184	95,184	
合 計	13,311,500	12,685,141	626,359	

令和7年 選出された役員

会長 : 井上優美子
 副会長 : 安西真理子、石川哲也、井戸久夫
 理事 : 朝木多貴子、片山佳子、加藤哲太、亀崎信明、田中一義、
 田中順子、樋口光司
 監事 : 川名信一、吉村富子
 顧問 : 杉下順一郎
 相談役 : 岡本繁雄、横川昭子

以上 17 名

今後の予定

- 令和7年9月13日(土) 学校薬剤師基礎研修会 18時30分～20時
新宿区戸塚地域センター
- 令和7年10月2日(木) 東京都学校保健(学校薬剤師)研修会
都議会議事堂1階(都民ホール)
- 令和7年10月12日(日)・13日(月) 日本薬剤師会学術大会
令和7年10月23日(木)・24日(金) 令和7年度学校環境衛生
・薬事衛生研究協議会
(群馬県前橋市 群馬会館)
- 令和7年11月15日(土) 学校薬剤師基礎研修会 18時30分～20時
新宿区落合第一地域センター
- 令和7年11月19日(水) 学校保健(学校薬剤師)指導者研修会
14時～16時
全水道会館
- 令和7年11月20日(木)・21日(金) 令和7年度全国学校保健
・安全研究大会 神奈川県横浜市
(横浜武道館・パシフィコ横浜ノース)
- 令和7年12月6日(土) 支部長会 18時30分～20時
新宿区戸塚地域センター
- 令和8年2月14日(土) 学校薬剤師基礎研修会 18時30分～20時
新宿区戸塚地域センター
- 令和8年2月19日(木)・20日(金) 第58回ペストコントロール大会



一般社団法人東京都学校薬剤師会事務局

〒101-0054 千代田区神田錦町2-5 第一大隆ビル302

東京都学校薬剤師会へのご意見・お問合せはFAXでお願いします

FAX: 03(3518)4708 TEL: 03(3518)4707